

Yahoo!ツールバー

ボタン XML リファレンスガイド

Version 1.2

2010 年 1 月 12 日

ヤフー株式会社

変更履歴		
Ver	日付	変更箇所および備考
1.0	2009/8/17	新規作成
1.1	2009/8/26	<ul style="list-style-type: none"> ・item 要素内に記述する要素を追加 (menu 要素内で type 属性が rss のとき、icon 要素を記述可能に) ・htmlOption 要素内に記述する要素を追加 (scrollbar 要素を記述可能に)
1.2	2010/1/12	<ul style="list-style-type: none"> ・title 要素内に記述する属性を追加 (button 要素内で visible 属性を記述可能に) ・action 要素内に記述する要素を追加 (item 要素の type 属性が link のときに、encoding 要素を記述可能に、menu 要素内で item 要素の type 属性が rss のとき、readText 要素、tooltipType 要素、limitImage 要素を記述可能に、menu 要素内で item 要素の type 属性が html のとき、encoding 要素、method 要素、postData 要素を記述可能に) ・action 要素内に記述する要素の初期値を変更 (limit 要素を省略した場合の表示を 10 件とする) ・htmlOption 要素内に記述する要素の初期値を変更 (scrollbar 要素を省略した場合は true として扱う)

目次

1.	ボタンXMLリファレンスガイドについて	4
2.	ボタンの種類について	6
3.	XMLの要素の説明.....	8
3.1.	button要素	8
3.1.1.	style要素の記述例	8
3.2.	menu要素.....	9
3.3.	item要素	9
3.4.	icon要素.....	11
3.4.1.	icon要素で指定できる画像の種類	11
3.5.	action要素.....	12
3.6.	htmlOption要素	15
3.6.1.	ミニウィンドウのサイズ指定について.....	16
4.	変数	17
4.1.	変数について	17
4.2.	使用できる変数	19
4.2.1.	query	19
4.2.2.	query1 ~ query10	19
4.2.3.	select	19
4.2.4.	url	19
4.2.5.	url.noescape	19
4.2.6.	url.host	19
4.2.7.	title	19
4.2.8.	referer.....	19
4.2.9.	version.....	19
5.	ボタンの作成例(XMLサンプル)	20
5.1.	ブックマーク型のボタン例	20
5.2.	RSS型のボタン例	20
5.3.	ミニウィンドウ型のボタン例	21
5.4.	メニュータイプのボタン例	23
5.5.	ドロップダウンタイプのボタン例.....	24
5.6.	RSSタイプのボタン例	26
5.7.	画像付きRSSタイプのボタン例	27

1. ボタン XML リファレンスガイドについて

Yahoo!ツールバー7.x では XML を記述することにより、ボタンを作成し、使用することができます。

このドキュメントは、Yahoo!ツールバー ギャラリーでボタンを作成、公開する方を対象に、ボタンソースファイル(XML)の仕様を説明するものです。

以下に、基本的なボタンを XML で記述した例を示します。

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<button xmlns="urn:yahoo:jp:toolbar">
  <style>dropdown</style>

  <item type="link">
    <title><![CDATA[サンプルボタン]]></title>
    <tooltip><![CDATA[サンプルボタンです]]></tooltip>
    <action>
      <url><![CDATA[http://www.yahoo.co.jp/]]></url>
    </action>
  </item>

  <menu>
    <item type="link">
      <title><![CDATA[Yahoo!メールへのリンク]]></title>
      <action>
        <url><![CDATA[http://mail.yahoo.co.jp/]]></url>
      </action>
    </item>
    <item type="link">
      <title><![CDATA[My Yahoo!へのリンク]]></title>
      <action>
        <url><![CDATA[http://my.yahoo.co.jp/]]></url>
      </action>
    </item>
  </menu>
</button>
```

図 1-1 XML でボタンを記述した例

上記の XML で作成されたボタンは、下記のようなボタンとして表示されます。

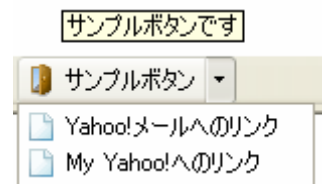


図 1-2 XML で作成されたボタンの表示例

2. ボタンの種類について

作成できるボタンの種類は、以下の3タイプに分かれます。
ボタンのタイプは、XMLの要素の type 要素の中身によって決まります。

- ブックマーク型
ボタンを押すとページへ移動するタイプのボタンです。

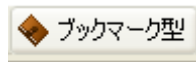


図 2-1 ブックマーク型ボタンの表示例

- RSS 型
ボタンを押すと、RSSの項目がメニューとして表示されるタイプのボタンです。
メニュー中の項目を選択することで、該当の記事へ移動します。

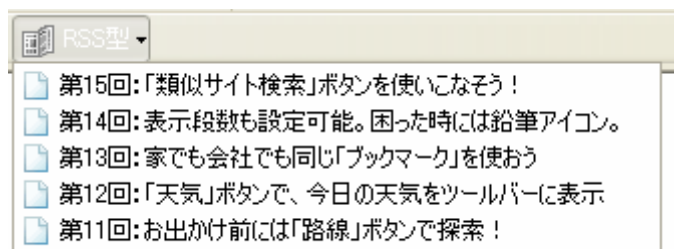


図 2-2 RSS 型ボタンの表示例

- ミニウィンドウ型
ボタンを押すと、ミニウィンドウが表示され、その中にウェブページが表示されるタイプのボタンです。



図 2-3 ミニウィンドウ型ボタンの表示例

3. XML の要素の説明

以下の項では、ボタンを構成する XML の各要素について説明します。

3.1. button 要素

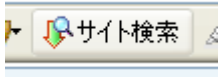

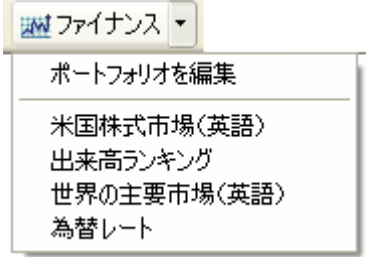
XML で作成するボタンは、始めに button 要素を指定し、その中にボタンの詳細を記述していきます。button 要素内には、ボタンの基本的な情報が含まれます。

button 要素内に記述する要素

要素/ 指定できる要素	説明	備考
style	ボタンの形状を文字列で記述します。	必須
push	標準ボタン	
whole	メニューボタン	
dropdown	標準 + メニューボタン	
item	ボタンの情報を記述します。	必須
menu	メニューの情報を記述します。 ボタンのスタイルに、whole、dropdown が指定されているときに記述します。	任意

3.1.1. style 要素の記述例

以下に、style 要素の指定の仕方によってどのようなボタンが作成されるかの例を示します。

	push	whole	dropdown
表示例			
説明	通常のボタンの表示です。押すとページ移動をします。	右側に下矢印が表示されるボタンです。通常は、押すとメニューが表示されます。	通常のボタンと下矢印が表示されるボタンです。通常、ボタンを押すとページ移動をし、矢印をクリックするとメニューが表示されます。

3.2. menu 要素

menu 要素は、メニューを表示するタイプのボタンのメニュー部の内容を定義する要素です。style 要素に、whole や dropdown を指定したときに記述する必要があります。

menu 要素の属性

属性	値	備考
item	メニュー内の各項目の情報を記述します。 メニュー内には 20 件まで、item 要素を記述できます。	必須

3.3. item 要素

ボタンの情報、メニューの項目情報について記述します。button 要素の直下に記述された場合にはボタンの情報、menu 要素の直下に記述された場合にはメニュー内の項目の情報を示します。

item 要素の属性 (button 要素内)

属性/ 指定できる要素		説明	備考
type		item 要素のタイプを文字列で記述します。 指定できる要素は下記の通りです。	必須
	link	指定された URL にページ移動を行う項目であることを示します。	
	search	指定された URL にリクエストを行う項目であることを示します。	
	info	ボタンの動作が不要であることを示します。 style 要素に whole が指定されていたときに指定します。	

item 要素内に記述する要素 (button 要素内)

要素	属性/ 指定できる要素	値	備考
title		ボタンに表示されるタイトルを文字列で記述します。 16 文字まで記述できます。	必須
	visible	title 要素に記述する属性です。 ボタン追加時に、ボタンのタイトルを表示するか、非表示にするかを文字列で記述します。 省略した場合は、true として扱われます。	任意
	true	ボタンのタイトルを表示して追加します。	
	false	ボタンのタイトルを非表示で追加します。	
tooltip		ツールチップに表示される文字列を記述します。 省略した場合、ツールチップは表示されません。50 文字以内で記述できます。	任意
action		ボタンの動作に関する内容を記述します。	任意

item 要素の属性 (menu 要素内)

属性/ 指定できる要素		説明	備考
type		item 要素のタイプを文字列で記述します。 指定できる要素は下記の通りです。	必須
	link	指定された URL にページ移動を行う項目であることを示します。	
	search	指定された URL にリクエストを行う項目であることを示します。	
	rss	指定された RSS のデータを取得し、メニューに項目を表示します。	
	html	ミニウィンドウを表示して、指定された URL のウェブページを内部に表示します。 html を指定した item 要素は、menu 要素内に1つだけしか記述できません。	
	separator	メニュー内に区切り線となるセパレーターを挿入します。	

item 要素内に記述する要素 (menu 要素内。type 属性が link または search のとき)

要素	値	備考
title	メニュー内に表示される項目のタイトルを文字列で記述します。 20 文字まで記述できます。	必須
icon	メニュー内に表示される項目のアイコン情報を記述します。	任意
action	指定されたタイプの動作に関する内容を記述します。	必須

item 要素内に記述する要素 (menu 要素内。type 属性が rss のとき)

要素	値	備考
title	メニュー内に表示される項目のタイトルを文字列で記述します。 20 文字まで記述できます。 action 要素内に記述する expand 要素が true の場合は、本要素は不要です。	必須
icon	メニュー内に表示される項目のアイコン情報を記述します。 action 要素内に記述する expand 要素が true の場合は、本要素は不要です。	任意
action	指定されたタイプの動作に関する内容を記述します。	必須

item 要素内に記述する要素 (menu 要素内。type 属性が html のとき)


要素	値	備考
action	指定されたタイプの動作に関する内容を記述します。	必須

type 属性が separator のときは、item 要素内に指定できる要素はありません。

3.4. icon 要素

メニューの項目のアイコン情報を記述します。

icon 要素内に記述する要素

要素	値	備考
url	<p>画像ファイルの URL を指定します。 使用できる画像の種類は下記の表の通りです。 この要素は必ず http://downloads.yahoo.co.jp/toolbar/img/{アイコン画像名} のように指定します。 なお、item 要素の type 属性が rss の場合、RSS のリンクメニューには アイコンを指定できません。自動的に、 アイコンが表示されます。</p>	任意

3.4.1. icon 要素で指定できる画像の種類

画像タイトル	画像	アイコン画像名
ドア		gb_01.png
家		gb_02.png
コーヒーカップ		gb_03.png
太陽		gb_04.png
コンパス		gb_05.png
電車		gb_06.png
ペン		gb_07.png
手帳		gb_08.png
虫めがね		gb_09.png
本		gb_10.png
記事		gb_11.png
パソコン		gb_12.png
掲示板		gb_13.png
コミュニケーション		gb_14.png
ショッピングカート		gb_15.png
服		gb_16.png
飛行機		gb_17.png
ヘッドフォン		gb_18.png
フィルム		gb_19.png

画像タイトル	画像	アイコン画像名
ゲーム		gb_20.png
サッカーボール		gb_21.png
お金		gb_22.png
かなづち		gb_23.png
丸(赤)		gb_24.png
丸(青)		gb_25.png
丸(緑)		gb_26.png
丸(紫)		gb_27.png
丸(ピンク)		gb_28.png
四角(赤)		gb_29.png
四角(青)		gb_30.png
四角(緑)		gb_31.png
四角(紫)		gb_32.png
四角(ピンク)		gb_33.png
星(赤)		gb_34.png
星(青)		gb_35.png
星(緑)		gb_36.png
星(紫)		gb_37.png
星(ピンク)		gb_38.png

表 1 icon 要素に指定できる画像の一覧

- icon 要素の指定例
例えば、メニュー中の項目に太陽アイコンを使用したい場合は、対応アイコンは gb_04.png なので下記のように記述します。

```
<icon>  
  <url><![CDATA[http://downloads.yahoo.co.jp/toolbar/img/gb_04.png]]></url>  
</icon>
```

図 3-1 icon 要素の指定例(抜粋)

- icon 要素の省略
icon 要素を省略すると、item 要素に指定されている type 属性の値によって、それぞれ以下のアイコンが自動的に表示されます。

指定されている type 属性	icon 要素省略時に使用される アイコン
link	
search	
rss	

3.5. action 要素

item 要素の動作に関する情報を記述します。

action 要素内に記述する要素 (item 要素の type 属性が link の場合)

要素	値	備考
url	ページ遷移先の URL を記述します。 半角 1024 文字まで記述できます。	必須
encoding	リクエスト時の文字コードを文字列で記述します。 省略した場合は UTF-8 として扱われます。	任意
shift-jis	シフト JIS	
utf-8	UTF-8	
euc-jp	euc-jp	
iso-2022-jp	JIS	

action 要素内に記述する要素 (item 要素の type 属性が search の場合)

要素/ 指定できる値	説明	備考
url	リクエストを行うときの URL を記述します。 半角 1024 文字まで記述できます。	必須
encoding	リクエスト時の文字コードを文字列で記述します。 省略した場合は UTF-8 として扱われます。	任意
shift-jis	シフト JIS	
utf-8	UTF-8	
euc-jp	euc-jp	
iso-2022-jp	JIS	
method	リクエストを行うときのメソッドを文字列で記述します。	必須
get	GET 送信	
post	POST 送信	
postData	POST 送信するパラメータの文字列を記述します。 method 要素で post を選択した際に指定します。	任意

action 要素内に記述する要素 (item 要素の type 属性が rss の場合)

要素/ 指定できる値	説明	備考
url	RSS の取得先 URL を記述します。 半角 1024 文字まで記述できます。	必須
limit	表示する RSS の記事の件数を数値で記述します。 省略した場合は、10 件表示されます。	任意
notice	RSS の記事の更新時に、お知らせ表示をするかどうかを文字列で記述します。 お知らせ表示は、ボタンアイコンの上に指定したマークが重なって表示されます。省略した場合は、none として扱われます。	任意
none	お知らせなし	
star	更新時に星マークでお知らせ表示	
asterisk	更新時に * (アスタリスク) マークでお知らせ表示	
new	更新時に NEW マークでお知らせ表示	
refresh	RSS の読み込み間隔を分単位で記述します。 15 ~ 10080 の範囲で指定できます。 省略した場合は、360 として扱われます。	任意
expand	RSS の記事の一覧をメニューの 1 階層目に表示するか、2 階層目に掘り下げて表示するかを文字列で指定します。 省略した場合は、false として扱われます。	任意
true	1 階層目に記事の一覧を表示します。	
false	1 階層掘り下げて、2 階層目に記事の一覧を表示します。	
readText	RSS の記事の表示を、既読のとき、未読のときで切り替えるかどうかを文字列で記述します。 既読/未読の表示形式は、設定値によって異なります。省略し	任意

		た場合は、none として扱われます。	
	bold	未読の記事を太字で表示します。 既読の記事を通常の文字で表示します。	
	gray	未読の記事を通常の文字で表示します。 既読の記事を淡色で表示します。	
	none	既読/未読によって記事の表示を変更しません。	
	tooltipType	RSS の記事にツールチップを表示するかどうかを文字列で記述します。 ツールチップに表示するテキストは、設定値によって異なります。省略した場合は、title として扱われます。	任意
	title	メニューと同じテキストを表示します。 テキストが長い場合でも省略されません。	
	description	RSS の記事の説明として記載されているテキストを表示します。	
	url	RSS の記事の URL を表示します。	
	none	ツールチップを表示しません。	
	limitImage	RSS の記事に設定されている画像を表示します。 画像を表示する RSS の記事の件数を数値で記述します。 省略した場合は、画像は表示されません。 RSS の記事に画像が設定されていない場合は、この要素を設定しても画像は表示されません。	任意

action 要素内に記述する要素 (item 要素の type 属性が html の場合)

要素	説明	備考
url	ミニウィンドウに表示するウェブページの URL を記述します。 半角 1024 文字まで記述できます。	必須
encoding	リクエスト時の文字コードを文字列で記述します。 省略した場合は UTF-8 として扱われます。	任意
shift-jis	シフト JIS	
utf-8	UTF-8	
euc-jp	euc-jp	
iso-2022-jp	JIS	
method	リクエストを行うときのメソッドを文字列で記述します。	任意
get	GET 送信	
post	POST 送信	
postData	POST 送信するパラメータの文字列を記述します。 method 要素で post を選択した際に指定します。	任意
htmlOption	ミニウィンドウに関する情報を記述します。	必須

3.6. htmlOption 要素

ミニウィンドウの情報について記述します。

要素	説明	備考
width	ミニウィンドウの横幅をピクセル単位で記述します。 250 ~ 330 の範囲で指定できます。	必須
height	ミニウィンドウの高さをピクセル単位で記述します。 60 ~ 440 の範囲で指定できます。	必須
scrollbar	ミニウィンドウ内にスクロールバーを表示するかどうかを指定します。 省略した場合は、true として扱われます。	任意
true	スクロールバーを表示します。	
false	スクロールバーを非表示にします。	

3.6.1. ミニウィンドウのサイズ指定について

ミニウィンドウで指定するサイズは、表示されるウェブページ自体のサイズになります。実際に作成されるミニウィンドウには、境界線とステータスバーもあわせて表示されるため、もう少しだけ大きくなります。

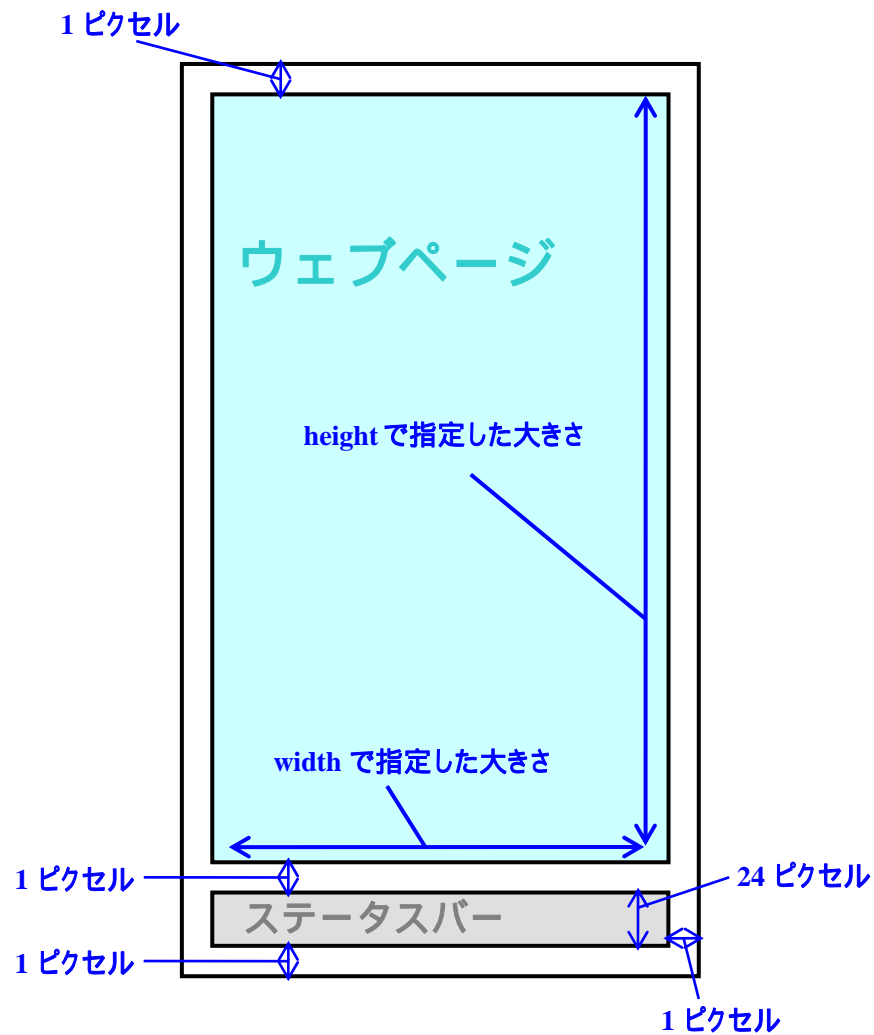


図 3-2 ミニウィンドウのサイズ指定のイメージ

4. 変数

4.1. 変数について

特定の要素中には、変数と呼ばれる文字列を記述することにより、そのときの状況に応じた文字列に変換して動作するという機能があります。

例えば、

- 「現在ツールバーの検索ボックスに入力されている文字列を URL の中に埋め込んでページを移動したい」
- 「現在マウスで選択されているウェブページ上の文字列を使ってページを移動したい」

などのことができるようになります。

下記に変数を用いた例を示します。

こちらは、Yahoo!ツールバーの検索ボックスに入力されている文字列を使って、Yahoo!検索の結果ページを表示するサンプル XML の抜粋です。

```
<item type="search">
  <title><![CDATA[Yahoo!検索]]></title>
  <action>
    <url>
      <![CDATA[http://search.yahoo.co.jp/search?p={query}&ei=UTF-8]]>
    </url>
    <method><![CDATA[get]]></method>
  </action>
</item>
```

図 4-1 変数を使用した XML の例

赤字で示した部分が、そのとき検索ボックスに入力されている文字列に置き換わり、Yahoo!検索の検索結果ページ (<http://search.yahoo.co.jp/search> のページ) に移動します。

(正確には、検索ボックスの文字列が URL エンコードされた文字列に置き換えられます)

変数が使用できるのは、下記の要素内です。

- 変数が使用できる要素

- item 要素の type 属性が link、search もしくは html と指定されているときに、その内部に指定された action 要素内の url 要素の値
 - item 要素の type 属性が search もしくは html と指定されているときに、その内部に指定された action 要素内の postData 要素の値
- 上記で変数の指定が許されている要素以外の場所に変数を使用しても、置換は行われません。

変数の置換動作の流れ

変数置換が指定されているとき、リクエストの流れは下記ようになります。

- (1) 該当要素の文字列中に、変数が指定されているかを判定
- (2) 指定されている場合は、該当変数を encoding 要素で指定されているエンコードに変換する
- (3) 変換された文字列を、該当変数部分に置き換える

4.2. 使用できる変数

使用できる変数の種類は、下記の通りです。

4.2.1. query

- 検索ボックスに入力されている文字列に置換されます。

4.2.2. query1 ~ query10

- 検索ボックスに入力されているスペース区切りの文字列が、左側から順に query1、query2 として割り当てた文字列に置換されます。
- 例えば検索ボックスに「東京 大阪 名古屋」と入力されている場合は、query1 が東京、query2 が大阪、query3 が名古屋として置換されます。

4.2.3. select

- 表示中のページでマウスで選択された文字列に置換されます。マウスで文字列を選択していない状態では、この値は空になります。

4.2.4. url

- 表示中ページの URL に置換されます。

4.2.5. url.noescape

- 表示中ページの URL に置換されます。url と同じですが、この変数だけは例外として、URL エンコードが行われません。

4.2.6. url.host

- 表示中ページのホスト名(ドメイン)に置換されます。

4.2.7. title

- 表示中ページのタイトルの文字列に置換されます。

4.2.8. referer

- 表示中ページのリファラーの URL に置換されます。

4.2.9. version

- Yahoo!ツールバーのバージョンに置換されます。例えばツールバーのバージョンが 7.2.0.5 の場合、この変数は 7020005 という文字列に置換されます。

5. ボタンの作成例 (XML サンプル)

以下に、XML で記述したボタンの例を記載します。

5.1. ブックマーク型のボタン例

ブックマーク型のボタンの例です。ボタンを押すと、Yahoo! JAPAN のトップページに移動します。

Yahoo!ツールバーのページから、新規ボタン作成機能で、ブックマーク型を選択することで作成できます。

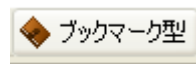


図 5-1 生成されるブックマーク型のボタン例

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<button xmlns="urn:yahoo:jp:toolbar">
  <style>push</style>
  <item type="link">
    <title><![CDATA[ブックマーク型]]></title>
    <tooltip><![CDATA[ブックマーク型のサンプルボタンです]]></tooltip>
    <action>
      <url><![CDATA[http://www.yahoo.co.jp/]]></url>
    </action>
  </item>
</button>
```

図 5-2 ブックマーク型ボタンの XML のサンプル

5.2. RSS 型のボタン例

RSS 型のボタンの例です。http://blogs.yahoo.co.jp/yjtb_blog/rss.xml から取得した RSS の記事を表示します。選択すると該当記事のページに移動します。

Yahoo!ツールバーのページから、新規ボタン作成機能で、RSS 型を選択することで作成できます。

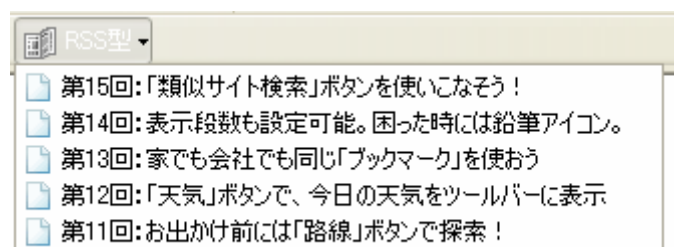


図 5-3 生成される RSS 型のボタン例

```

<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<button xmlns="urn:yahoo:jp:toolbar">
  <style>whole</style>
  <item type="info">
    <title><![CDATA[RSS 型]]</title>
    <tooltip><![CDATA[RSS 型のサンプルボタンです]]</tooltip>
  </item>
  <menu>
    <item type="rss">
      <action>
        <url><![CDATA[http://blogs.yahoo.co.jp/yjtb_blog/rss.xml]]</url>
        <refresh>60</refresh>
        <expand>true</expand>
        <notice>asterisk</notice>
      </action>
    </item>
  </menu>
</button>

```

図 5-4 RSS 型ボタンの XML のサンプル

5.3. ミニウィンドウ型のボタン例

ミニウィンドウ型のボタンの例です。ボタンを押すと Yahoo!地図のページをミニウィンドウ内に表示します。

Yahoo!ツールバーのページから、新規ボタン作成機能で、ミニウィンドウ型を選択することで作成できます。



図 5-5 生成されるミニウィンドウ型のボタン例

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<button xmlns="urn:yahoo:jp:toolbar">
  <style>whole</style>
  <item type="info">
    <title><![CDATA[ミニウィンドウ型]]></title>
    <tooltip><![CDATA[ミニウィンドウ型のサンプルボタンです]]></tooltip>
  </item>
  <menu>
    <item type="html">
      <action>
        <url><![CDATA[http://map.yahooapis.jp/MapsService/accelerator/V1/
preview?p=%E5%85%AD%E6%9C%AC%E6%9C%A8]]></url>
        <htmlOption>
          <width>330</width>
          <height>250</height>
        </htmlOption>
      </action>
    </item>
  </menu>
</button>
```

図 5-6 ミニウィンドウ型ボタンの XML のサンプル

5.4. メニュータイプのボタン例

ボタンを押すと、メニューが表示されるタイプのボタンの例です。各項目を選択することで、対応した Yahoo! JAPAN のサービスに移動します。

メニューの1つ目の項目は icon 要素を指定していないので、初期設定のアイコンが使用されていますが、残りの2つの項目は icon 要素を指定しているため、該当する星アイコンが表示されています。

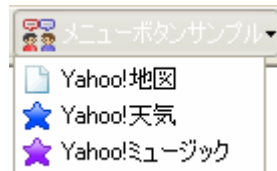


図 5-7 生成されるメニュータイプのボタン例

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<button xmlns="urn:yahoo:jp:toolbar">
  <style>whole</style>
  <item type="info">
    <title><![CDATA[メニューボタンサンプル]]></title>
    <tooltip><![CDATA[メニュータイプのサンプルボタンです]]></tooltip>
  </item>
  <menu>
    <item type="link">
      <title><![CDATA[Yahoo!地図]]></title>
      <action>
        <url><![CDATA[http://map.yahoo.co.jp/]]></url>
      </action>
    </item>
    <item type="link">
      <title><![CDATA[Yahoo!天気]]></title>
      <icon>
        <url><![CDATA[http://downloads.yahoo.co.jp/toolbar/img/gb_35.png]]></url>
      </icon>
      <action>
        <url><![CDATA[http://weather.yahoo.co.jp/weather/]]></url>
      </action>
    </item>
    <item type="link">
      <title><![CDATA[Yahoo!ミュージック]]></title>
      <icon>
        <url><![CDATA[http://downloads.yahoo.co.jp/toolbar/img/gb_37.png]]></url>
      </icon>
      <action>
        <url><![CDATA[http://music.yahoo.co.jp/]]></url>
      </action>
    </item>
  </menu>
</button>
```

```

</item>
</menu>
</button>

```

図 5-8 メニュータイプのボタンの XML サンプル

5.5. ドロップダウンタイプのボタン例

ボタンを押すと Yahoo! JAPAN のトップページに移動し、矢印部分をクリックするとメニューが表示されるタイプのボタンです。

また、各リンクは検索タイプの項目になっています。それぞれの項目をマウスで選択すると、ツールバーの検索ボックスに入力されている文字列で、該当項目の検索を実行します。

Yahoo!路線検索の項目では、query1、query2 の変数を使って、出発地、目的地をそれぞれパラメータとして渡すようにしています。そのため、検索ボックスに「新宿 池袋」のようにスペース区切りで駅名を入力した状態で Yahoo!路線情報検索の項目を選択すると、その区間の路線検索結果が表示されます。

また、Yahoo!翻訳の例では、url の変数を使って現在自分の閲覧しているページをパラメータとして渡しています。そのため、Yahoo!翻訳の項目を選択すると現在閲覧しているページをウェブ翻訳した結果が表示されます。

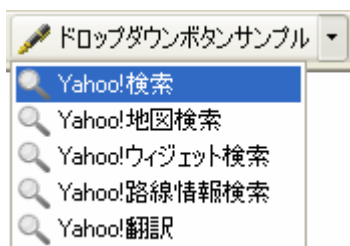


図 5-9 生成されるドロップダウンタイプのボタン例

```

<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<button xmlns="urn:yahoo:jp:toolbar">
  <style>dropdown</style>
  <item type="link">
    <title><![CDATA[ドロップダウンボタンサンプル]]></title>
    <tooltip><![CDATA[ドロップダウンタイプのサンプルボタンです]]></tooltip>
    <action>
      <url><![CDATA[http://www.yahoo.co.jp/]]></url>
    </action>
  </item>
  <menu>
    <item type="search">
      <title><![CDATA[Yahoo!検索]]></title>
      <action>
        <url><![CDATA[http://search.yahoo.co.jp/search?p={query}&ei=UTF-8]]></url>
      </action>
    </item>
  </menu>
</button>

```



```
<method><![CDATA[get]]></method>
<encoding><![CDATA[utf-8]]></encoding>
</action>
</item>
<item type="search">
  <title><![CDATA[Yahoo!地図検索]]></title>
  <action>
    <url><![CDATA[http://map.yahoo.co.jp/search?p={query}&gc=&ei=UTF-8]]></url>
    <method><![CDATA[get]]></method>
    <encoding><![CDATA[utf-8]]></encoding>
  </action>
</item>
<item type="search">
  <title><![CDATA[Yahoo!ウィジェット検索]]></title>
  <action>
    <url><![CDATA[http://widgets.yahoo.co.jp/gallery/gallery.html]]></url>
    <method><![CDATA[post]]></method>
    <encoding><![CDATA[euc-jp]]></encoding>
    <postData><![CDATA[sk={query}]]></postData>
  </action>
</item>
<item type="search">
  <title><![CDATA[Yahoo!路線情報検索]]></title>
  <action>
    <url><![CDATA[http://transit.map.yahoo.co.jp/search/result?from={query1}&to={query2}]]></url>
    <method><![CDATA[get]]></method>
    <encoding><![CDATA[utf-8]]></encoding>
  </action>
</item>
<item type="search">
  <title><![CDATA[Yahoo!翻訳]]></title>
  <action>
    <url><![CDATA[http://honyaku.yahoofs.jp/url_result?url={url}&eid=CR-EJ&both=T]]></url>
    <method><![CDATA[get]]></method>
    <encoding><![CDATA[utf-8]]></encoding>
  </action>
</item>
</menu>
</button>
```

図 5-10 ドロップダウンタイプのボタンの XML サンプル

5.6. RSS タイプのボタン例

RSS の記事を複数指定したボタンの例です。1つ目の RSS の記事のみ第1階層に表示するようにして、残りの RSS は第 2 階層に表示するようにしています。1つ目の RSS の記事は、limit 要素を4と指定することにより、4 つ分の記事までを表示するようにしており、また 2 つ目以降の RSS は、expand 要素の値を false と指定しています。このように、各要素の値を調整することによって、たくさんの RSS を指定しても、メニュー内にきれいに表示できます。

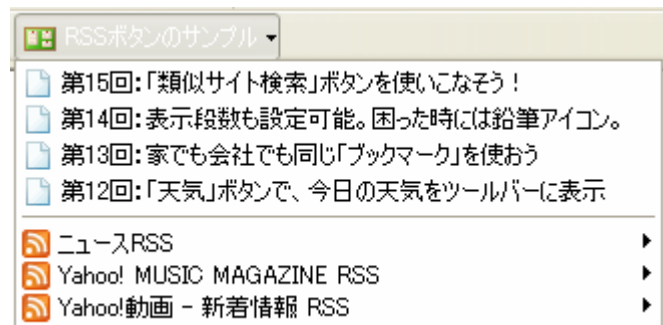


図 5-11 生成される RSS タイプのボタン例

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<button xmlns="urn:yahoo:jp:toolbar">
  <style>whole</style>
  <item type="info">
    <title><![CDATA[RSS ボタンのサンプル]]></title>
    <tooltip><![CDATA[RSS タイプのサンプルボタンです]]></tooltip>
  </item>
  <menu>
    <item type="rss">
      <title><![CDATA[Yahoo!ツールバー スタッフブログ]]></title>
      <action>
        <url><![CDATA[http://blogs.yahoo.co.jp/yjtb_blog/rss.xml]]></url>
        <limit>4</limit>
        <refresh>60</refresh>
        <expand>true</expand>
        <notice>new</notice>
      </action>
    </item>
    <item type="separator">
    </item>
    <item type="rss">
      <title><![CDATA[ニュース RSS]]></title>
      <action>
        <url><![CDATA[http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/rss.xml]]></url>
        <refresh>60</refresh>
        <expand>>false</expand>
      </action>
    </item>
  </menu>
</button>
```

```
<notice>new</notice>
</action>
</item>
<item type="rss">
  <title><![CDATA[Yahoo!MUSIC MAGAZINE]]></title>
  <action>

<url><![CDATA[http://magazine.music.yahoo.co.jp/rss/ALL/rss.xml]]></url>
  <refresh>60</refresh>
  <expand>false</expand>
  <notice>new</notice>
  </action>
</item>
<item type="rss">
  <title><![CDATA[Yahoo!動画 - 新着情報]]></title>
  <action>
    <url><![CDATA[http://streaming.yahoo.co.jp/rss/newly/all/]]></url>
    <refresh>60</refresh>
    <expand>false</expand>
    <notice>new</notice>
  </action>
</item>
</menu>
</button>
```

図 5-12 RSS タイプのボタンの XML サンプル

5.7. 画像付き RSS タイプのボタン例

画像付きの RSS タイプのボタンの例です。http://event.yahoo.co.jp/list/rss/index.xml から取得した RSS の記事と画像を表示します。limitImage 要素を 5 と指定することで、5 件まで画像が表示されるようにしています。ただし、画像が設定されていない記事には画像が表示されません。

また readText 要素を bold と指定することで、未読の記事を太字で、既読の記事を通常の文字で表示するようにしており、tooltipType 要素を description と指定することで、ツールチップに記事の説明を表示するようにしています。

これらの要素を設定することで、今まで以上にリッチなメニューを作ることができます。

ただし、画像を多く表示させようとすると、メニューを開くときの動作が遅くなりますので、注意してください。



図 5-13 画像付き RSS タイプのボタン例

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<button xmlns="urn:yahoo:jp:toolbar">
  <style>whole</style>
  <item type="info">
    <title><![CDATA[画像付き RSS]]></title>
  </item>
  <menu>
    <item type="rss">
      <action>
        <url><![CDATA[http://event.yahoo.co.jp/list/rss/index.xml]]></url>
        <refresh>60</refresh>
        <expand>true</expand>
        <notice>asterisk</notice>
        <readText>bold</readText>
        <limitImage>5</limitImage>
        <tooltipType>description</tooltipType>
      </action>
    </item>
  </menu>
</button>
```

図 5-14 画像付き RSS タイプのボタンの XML サンプル